

アムネスティ・ツアーカーから10年

チェチェンとカフカス 人権状況 再生への希望

Zara Imaeva Speaking Tour 2013

2013/4/12 金

札幌市教育文化会館4階403号室
(札幌市中央区北1西13)

¥1,000
前売 ¥900

ザーラ・イマーエワ
映像作家・国際アートセラピー
センター「DiDi」創立者

岡田 一男
映像作家・チェチェンの子どもたち日本委員会共同代表

2003年秋、アムネスティ・インターナショナル日本に招かれ
日本各地を巡回したチェチェンの女性映像作家ザーラ・イマーエワさんが
この春に再び来日し、全国各地で「旅する対話」を開催しています。
札幌ではこの10年の変化に焦点をあて、難民社会の変容、人権状況の変化、
ザーラさんによる国際アートセラピーセンター「DiDi」の創立と変遷を、
映像作品を交えて語っていただきます。

タイムスケジュール

- 18:00 開場
- 18:10 「わたしの名はエラザ」上映
- 18:35 ザーラ・イマーエワさん講演
- 18:55 「いって・らっしゃい」上映
(ザーラ・イマーエワ、姜信子出演)
- 20:00 質疑応答

**上映
作品**

講演では「DiDiの活動2011-12」の
抜粋映像(6分)を上映予定。

「いって・らっしゃい」



ザーラ・イマーエワ、
岡田一男作品
2004年/2012年 56分
二人のディアスピラ、ザーラ・イマーエワ(チェチェン人)と姜信子(在日3世韓国人)が、同族たちが民族まるごとの強制移住を生き抜いたカザフスタンの荒野を旅し、再生への希望を探る。

「わたしの名はエラザ」

ザーラ・イマーエワ作品・岡田一男制作
2013年 22分
多感な16歳の少女エラザ。その胸中はザーラの心象の反映。戦争難民の子どもたちのトラウマのケアから始まったアートセラピー運動体「DiDi」が、健常者と障害者のボーダーレス化を目指す中で辿りついだ境地を描き出す。最後の種明かしに注目!



主催:アムネスティ・インターナショナル日本・ノルテ札幌グループ、札幌28グループ、北広島グループ

お問合せ/TEL 011-622-5453(高見)

協力:チェチェンの子どもたち日本委員会 映像提供:東京シネマ新社

●会場では、ザーラ・イマーエワ、姜信子共著「旅する対話 ティアスピラ・戦争・再生」(春風社/1,890円)、「春になつたら」「いって・らっしゃい」「私たちのDiDi」の3作品DVD付き)を販売します。●本の予約・お問い合わせは、チェチェン連絡会議(info@chechen.jpn.org)まで。●ザーラ・イマーエワさん来日に関する最新情報は、チェチェン連絡会議公式サイト「カフカス・ポータル」(<http://chechen.jpn.org/>)をご覧ください。